

セッション8：地域研修・校内研修ワークショップ ワークシート

地域研修・校内研修案を考えましょう

2月 4日（木） 愛知 会場 （ D ）グループ		
地域研修・校内研修の概要		
1	目的	1. 情報モラル教育の考え方や必要性について理解する。 2. 本校の児童の実態を知り、情報モラル教育の重点的な内容を考える。 3. 教材や指導案を準備し、情報モラルの授業ができるようにする。
2	研修対象者	校内研修（一般教員）
3	研修種別	悉皆研修
4	回数・実施時期 （年間計画）	各学期ごとに1回ずつ行う。 1学期：児童が現在直面している課題 2学期：教材や授業の準備（体験） 3学期：サイバー警察官を講師に招いての講演会（最近の動向について）
5	研修時間	180分
6	具体的内容	1 保護者・児童に同じ内容のアンケートをとり、実態を把握する。 その結果をPTAにフィードバックする。 2 現在緊急となっている課題 ・携帯電話の正しい使い方（特にメールや掲示板） ・インターネットの正しい使い方（知らない人に会うことの危険性）
7	教材	5分でわかる情報モラル ネット社会の歩き方（出会い系サイトの危険性・メールや掲示板での留意点） 情報モラル研修教材「体験から学ぶ」
8	研修形態	ワークショップ（パソコン室） 体育館での講話 講義

		分	研修内容・活動	資料等
9	1回の展開案 (メモ程度で可)		<p>情報モラルとは</p> <p>情報モラルの範囲</p> <p>アンケート結果の提示 子供たちのネットの身近さ・メールをする子がいる</p> <p>今指導する重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話の正しい使い方(特にメールや掲示板) ・インターネットの正しい使い方(知らない人に会うことの危険性) <p>子供たちに考えさせ、気づかせる発問を皆さんで考えていきましょう。</p> <p>児童に考えさせたい点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報を公開することで、どんなことになるでしょう。 ・ ほかに、どんな「なりすまし」の可能性があるでしょう。 <p>* 個人情報を守ることの重要性 名前や住所だけでなく、学校や近所の公園や駅や川の名前も含む。</p>	<p>5分でわかる 情報モラル</p> <p>ネット社会の歩き方(出会い系サイトの危険性・メールや掲示板での留意点)</p> <p>情報モラル研修教材「体験から学ぶ」</p>